

『入門 グレート・ブックス』刊行にあたって

このたび、文献案内シリーズを刊行することになりました。

21世紀初頭の現在は、歴史的な転換期・変革期といわれており、大きな社会的変動の中で、既存の価値観が大きく揺らいでいます。これまでの社会の在り方を根本的に問い直し、一人一人は自らの生き方が求められている時にこそ、和漢洋の古典を始め、優れた書物に向き合うことは、さまざまな価値観に対する理解を促進し、多元的な視野を獲得する上で、有意義であるに違いありません。

当館では、社会科学および人文科学の分野で資料や情報を幅広く有しており、所蔵する資料には、哲学、思想、倫理学、社会学などの古典・名著が多数含まれ、県民の皆様に利用していただいています。

シリーズの第1巻として、所蔵する約68万冊の資料の中から、どの時代の人間も避けることのできない永遠の問題に光をあて、世紀を超えて多くの人々に読まれ、時の試練に耐えた古典・名著であるグレート・ブックスを選び出し、著者や内容の解説に加え、文献案内で構成する『入門 グレート・ブックス』を作成しました。

本書をご活用いただき、グレート・ブックスに親しんでいただければ幸いです。

平成15年3月

神奈川県立図書館長

吉田行夫